

# 牧溪郷

学校の教育目標  
自ら考え  
正しく判断し  
やりぬく生徒



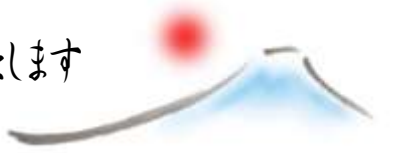
Email minokita-jh@edu.city.mino.gifu.jp

HP <http://www.edu.city.mino.gifu.jp/minokita-jh>



あけましておめでとうございます 本年もよろしく願っています

## 祝！ みんなで勝ち取った男子6連覇・女子ワンツーフィニッシュ



12月4日に開催された第53回美濃市駅伝競走大会では、男子Aチームと女子Aチームが優勝、女子Bチームが2位というすばらしい成績を収めました。他の3チームもそれぞれ力を出し切ってゴールしました。選手は、この大会に向け、早朝・放課後と苦しい練習を積み重ねてきました。また、その練習をずっと陰で支えてくれたマネージャーの生徒もいました。みんなで勝ち取った成果です。



選手宣誓で石原敦矢君は「美濃北中学校は今年で最後なので、最後にふさわしい最高の走りを行います」と述べましたが、まさにそれを実現することができました。

## 卒業生・保護者・地域と一体になった最後の合唱交流会

12月10日に、美濃市文化会館で合唱交流会を実施しました。今年は最後の合唱交流会ということで、200人以上の保護者・地域の方々・学校評議員のみなさん・卒業生のご参加をいただきました。ありがとうございました。生徒は一生懸命取り組み、スローガンの「最響の絆～仲間と共に精一杯～」の通り、どの学年も仲間と関わり合って高めてきた合唱を発表することができました。

今年は「美濃北ふるさと合唱団」が結成され、事前に2回練習を行いました。そして当日は、たくさんの保護者・地域の方・卒業生にステージに上がっていただき「翼をください」「美濃北中学校校歌」を一緒に歌うことができました。また、指揮と伴奏では、幅PTA会長さんと厚樹君親子、卒業生の近藤健人君と家田佳奈さんが活躍してくださいました。最後にふさわしい感動的な合唱交流会が実施できました。

すばらしい合唱交流会、ありがとうございました。  
3年生の親ですが、昨年の合唱交流会のとき、正直この子たちでは、来年3年生の大役は務まらないだろうと思っていました。しかしダイナミックな指揮に導かれ、心に響くすばらしい歌声でした。涙があふれてきました。  
最響の絆というテーマ、ふるさと合唱団という企画、指揮者伴奏者の選出、校歌の作詞をしてくださった先生のお話が聞けたことなど、この会が最響で最高の会となるように、生徒のみなさん、先生方が、企画、運営、練習と、毎日つくりあげてこられた姿が目につかぶようでした。  
あの会場にいたみんな、美濃北中の絆が深められました。  
(保護者の感想より)



《美濃北ふるさと合唱団「翼をください」》

## 図書委員会 デイサービスセンター・牧谷小訪問

12月15日と20日に、図書委員会は恒例になっているデイサービスセンターと牧谷小学校を訪問しました。ペープサートを使った「手ぶくろを買いに」の朗読を披露し、ハンドベルで「ふるさと」を演奏しました。その後、サンタクロースに扮した生徒からプレゼントを渡しました。

お年寄りも小学生も、図書委員会の生徒の一生懸命な発表に真剣に聞き入り、大きな拍手をくださいました。デイサービスの所長さんからは「小学校のときから訪問してくれているみなさんです。再編成でこういう機会が減るかもしれないが、休みのときなどは顔を見せに来てください」と温かい言葉をかけていただきました。



## 美濃中学校との活動交流

12月22日、美濃中学校との2回目の活動交流を行いました。今回は、来年度から実際に一緒になる2年生と1年生だけで行いました。生徒会執行部、各委員会の代表、教科係会の代表、学級委員の生徒が集まり、それぞれの活動の共通点や違いを確認して、再編成がスムーズにいくように話し合いを深めました。

それぞれの担当で、3学期に交流する内容を決めました。3学期は、このような顔を合わせての交流は難しいですが、共通の取り組み項目を決め1週間の取り組みの達成具合をファックスで送り合ったり、ビデオ撮影したものを送り合って様子を見合ったりするという具体的な方法を決めました。

あと3ヶ月、両校の生徒が一緒になったときに、同じような取り組みをしてきたことが4月からの力強いスタートにつながっていくことと思います。最後の感想交流会では、両校の生徒とも積極的に挙手をして、長い言葉で感想を述べていたことが印象的でした。

また、13日と14日には、1年生、2年生がそれぞれ合唱で学年交流を行いました。北中の生徒は、人数の多い美濃中の生徒の前で、堂々と自分たちの練習してきた合唱を表現することができました。

再編成されたのちにも、このように刺激し合いながらお互いの良さを伸ばし合っていけるといいと思います。



## 全校道徳 郷土について考える

12月16日、全校道徳で「美濃和紙と共に」という資料を用いて、郷土について考えました。紙漉き職人の板山の藤田一夫さんの生き方や思いを扱ったもので、以前美濃北中に勤務されていた先生が藤田さんに取材して自作されたものです。

地域の伝統である美濃和紙を守り続けたいという藤田さんの思いを考えることにより、先人に感謝し自分たちが生まれ育った郷土に愛着と誇りを持ってほしいというねらいです。

資料の朗読は、舞台演劇に関わっていらっしゃる後藤博美さん、最後のお話は、牧谷や美濃市を元気にしたいという願いを持って活動していらっしゃる丸重製紙の辻晃一さんにいただきました。事前には、藤田さんについて息子さんたちに改めて取材させていただきました。たくさんの方々にご協力いただき実施できた全校道徳でした。ありがとうございました。



一夫さんは、今まで先祖代々1300年もの前から伝わってきた和紙の誇りと自信を持っていて、死ぬまで和紙のことを考えていたのは、きっと本当に和紙が大好きで、紙を漉くことは生活の一部だったんだと思いました。また、それと同時に、きれいな和紙が漉けるこの牧谷も大好きだったことがわかりました。私も一夫さんのようにいつまでも自分の故郷である牧谷を大切にしていきたいです。  
(3年 蒲怜奈さん)

## 活躍の記録 (敬称略)

〔美濃市駅伝競走大会〕 中学校男子の部 **優勝** 美濃北中学校A  
 中学校女子の部 **優勝** 美濃北中学校A  
**準優勝** 美濃北中学校B

〔女子バスケットボール〕 美濃市中学校秋季バスケットボール大会

**準優勝**

**最優秀選手賞** 中島利奈(1年)

〔女子バレーボール〕 うだつ杯バレーボール大会 **優勝**

〔税の作文〕 **JAめぐみの組合長賞** 古田航大(3年)

〔美濃市文芸祭〕 俳句の部 **入選** 武井染也香(3年) 「節電で大活躍の扇風機」

短歌の部 **入選** 幅 大雅(2年) 「入院の祖母訪ねたる窓の外燕の親子宙返りかな」

〔市民のつどい〕 **表彰** 生徒会執行部(震災被災地への「希望のあかり」の取組等に対して)

吹奏楽部(上牧ふれあい祭り・あかりアート参加等による地域との連携活動に対して)

### 1月の主な行事予定

- 10(火) 始業式
- 11(水) 実力テスト(全学年)
- 16(月) 学年末テスト(3年)
- 17~27(火~金) 下校パトロール
- 20(金) 保護者・地域参観日・学級懇談会
- 23, 24(月, 火) 進路懇談(3年)
- 25(水) 立志の集い紙漉き(2年)

### 2月の主な行事予定

- 7(火) 新1年生入学説明会
- 10(金) 立志の集い
- 20, 21(月, 火) 期末テスト(1, 2年)



### お知らせ

- ・美濃市シニアクラブ連合会下牧地区女性部様よりタオルと雑巾を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。
- ・昨年末に生徒会が呼びかけて集めた共同募金は、19,529円になりました。生徒の温かい気持ちが伝わってきます。生徒会の代表が美濃市の社会福祉協議会へ届けました。